

## 取扱上のご注意

### 廃棄方法

- 本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

### 保管方法

- 水濡れ、直射日光および高温多湿を避けて、室温で保管してください。

### 洗濯方法

(ステーカーカバー)

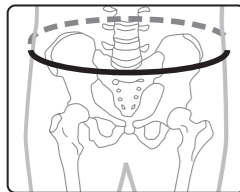
- 必ずキャストステーを取り出し、中性洗剤を使用し、30℃以下の水で手洗いしてください。
- 漂白剤、洗濯機、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干しし、十分に乾燥させてからご使用ください。
- 洗濯乾燥後は、使用手順を参考に、キャストステーを挿入してご使用ください。

### 品質表示

キャストステー：(芯材層)ガラス繊維編物、水硬化性ポリウレタン樹脂  
(被覆層)ポリエステル不織布、ポリエチレン  
(水袋)アルミ、精製水、ブチレングリコール、パラオキシ安息香酸メチルナトリウム  
ステーカーカバー：ポリエステル、綿、ナイロン、ポリウレタン、ポリプロピレン、ポリアセタール

### 種類と規格

#### サイズの選定方法



※図のように腰回(腸骨の周囲)を測ってください。胸囲は目安としてください。  
※規格が両方のサイズにまたがる場合は、大きいサイズをお選びください。

種類	商品コードNo.	規格		セット内容	1箱入数
		腰回	胸囲		
LL	21111	103~124cm	95~115cm	キャストステー：1枚 ステーカーカバー：1コ	1セット
L	21112	92~108cm	91~110cm		1セット
M	21113	82~97cm	85~103cm	1セット	
S	21114	71~84cm	71~88cm	1セット	

#### 別売

種類	商品コードNo.	規格	1箱入数
キャストステー LL	19971	ステーカーカバーLL用	1枚
キャストステー M・L	19972	ステーカーカバーM・L用	1枚
キャストステー S	19973	ステーカーカバーS用	1枚

# フィットキュア®・スパイン Fit Cure-Spine

## カバー付きキャストリングシステム Casting System with Cover

### 取扱説明書 医療従事者向け

- この取扱説明書は医療従事者向けとなっております。  
ご使用前に医療機器添付文書と併せてよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- この取扱説明書および医療機器添付文書に従い、必ず使用者へ適正使用のための説明、指導をしてください。
- 本品には「使用者向け」の取扱説明書が同封されております。必ず使用者にお渡しください。
- 本品は単回使用医療機器です。ご使用は1回限りとして再使用しないでください。

一般医療機器 / 単回使用医療機器  
ギプス包帯  
医療機器届出番号：13B1X00207000065

お客様相談室 ☎ 0120-770-175

www.alcare.co.jp

## はじめに

《フィットキュア・スパイン》は、脊椎の骨折などにおける支持、固定を目的に開発されています。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、医療機器添付文書および本書に従いご使用ください。商品についてご不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。

## 使用上のご注意

\*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

### 警告 人身事故につながるおそれのある注意事項

- 本品は1症例につき1使用とし、他の症例や本人以外には使用しないでください。
- 患部に皮膚障害、感染創、潰瘍、発疹、腫脹などがある患者に適用する場合は、局所管理を十分行い、慎重に使用してください。(症状を悪化させるおそれがあります。)
- 本品使用中は、痛み、しびれ、知覚異常など(特に末梢の部位)や皮膚障害の観察に留意し、異常が認められる場合には、直ちに医師に連絡するよう使用者にご指導ください。
- 本品のキャストステーの入替、ベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間、取り外しなどに関し、使用者へ十分にご指導ください。
- 本品は化学繊維を使用しています。化繊アレルギーのある方には使用しないでください。また、装着に際しては肌着の上から装着してください。
- 本品の材料に過敏性またはアレルギーの既往歴のある方には使用しないでください。
- キャストステーは、水硬化性ポリウレタン樹脂を使用しています。製品保管温度により、硬化反応および発熱にバラつきが生じる可能性があります。本品の保管温度についての用法を守ってご使用ください。患者が熱さを訴えた場合は、直ちに使用を中止してください。(上から毛布などを被せると、放熱が妨げられ、発熱温度が高くなる可能性があります。)
- キャストステーは、水に濡らすと直ぐに硬化が始まります。その後完全に硬化するまでの間に無理な力や荷重をかけないように注意してください。
- キャストステーの成形時は患部を動かさないように注意し、硬化後の状態を確認してください。(成形時に患部を動かすと、十分な強度が得られない場合があります。)
- キャストステーは専用のステーカバーにて使用し、単体では使用しないでください。
- キャストステー内部の水袋(アルミ袋)の液体が、直接皮膚に触れないようにしてください。(皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄してください。)
- キャストステーに使用する水の温度が低すぎる場合、キャストステーが硬化するまでの時間が長くなる場合があります。モールドリング後は、キャストステーが完全に硬化したことを確認してください。
- 硬化前のキャストステーの芯材が直接皮膚や衣服に触れないようにしてください。(樹脂の付着並びに皮膚かぶれの可能性があるため。)樹脂が付着した場合は、樹脂が硬化(接着性が消失)する前にアルコールなどの有機溶剤で拭き取ってください。グローブを着用することを推奨します。
- 長期間の保管や使用により、面ファスナーの接着力の低下や水袋の液体の異臭、キャストステーの強度が低下、破損する場合があります。その際は使用を中止し、直ちに医師に連絡するよう使用者にご指導ください。
- 装着中に、本品に直接水がかからないようご注意ください。(皮膚の表面が長時間濡れた状態になると、皮膚かぶれなどを起こす可能性があります。)
- 使用中にずれや緩みが生じた際は、正しく装着し直してください。必要に応じて新しいものと交換のうえ、固定などの処置をし直してください。
- ステーカバーを装着する際は、過度な圧迫を加えないでください。
- ステーカバーの面ファスナーは、表面が棘状になっているため、手や指などが傷つくおそれがあります。
- キャストステーの包装が破損している場合や本品の内容物の一部が硬化している場合は使用しないでください。
- キャストステーのカット・トリミングをしないでください。(適切な硬化が得られないだけでなく、破損の原因となるおそれがあります。)
- キャストステーの被覆材を剥がさないでください。
- キャストステーのアルミパックの角や周囲部分は鋭利になっておりますので、十分に注意してご使用ください。

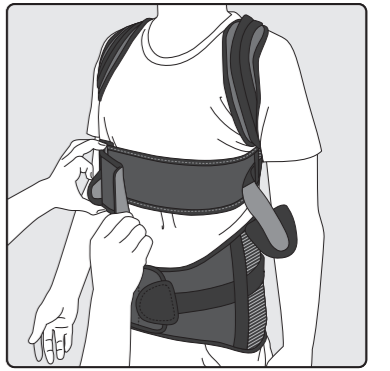
### 注意 物損事故につながるおそれのある注意事項

- 面ファスナーが衣服に付かないように本品を装着してください。
- 洗濯機や乾燥機の使用を避けてください。本品が破損したり、洗濯機や乾燥機が故障する場合があります。〔「洗濯方法」をご参照ください。〕
- 本品は滅菌できません。

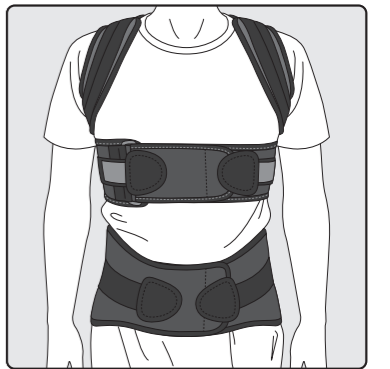
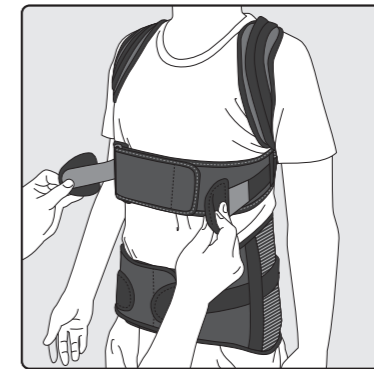
- ⑥ ③で仮とめていた胸部補助ベルトを外し、胸部ベルトをしっかりとはめます。  
※女性の場合、下着の金具などにより圧迫がかからないようにしてください。

#### POINT

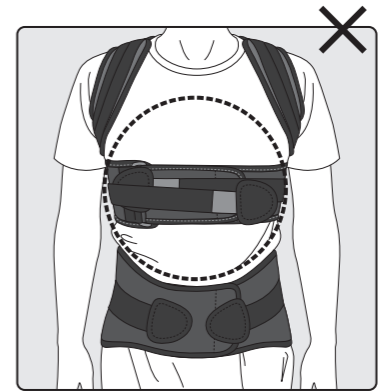
胸部ベルトはコカンから外さずに、ゆるめてからとめ直してください。



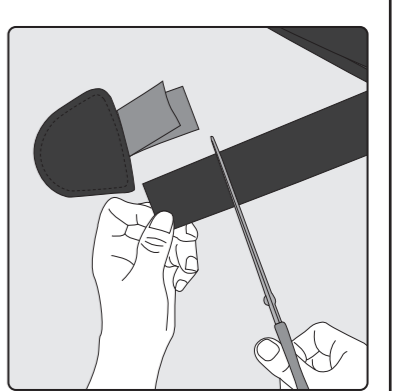
- ⑦ 両側の胸部補助ベルトを前方に引っ張り、胸部ベルトの正面でとめます。



- 胸部補助ベルトが長すぎる場合は、面ファスナーのワニ口部分を外した状態で、余分な長さをカットしてください。カットした後、ワニ口部分の面ファスナーはしっかりとめてください。  
※胸部補助ベルトの面ファスナーのワニ口部分は使用者が外さないように指導してください。



胸部ベルトが長すぎる状態



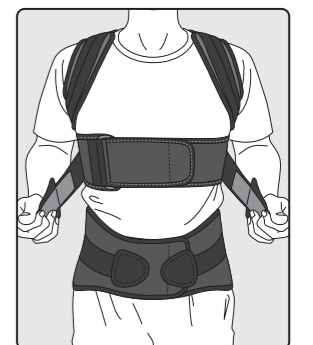
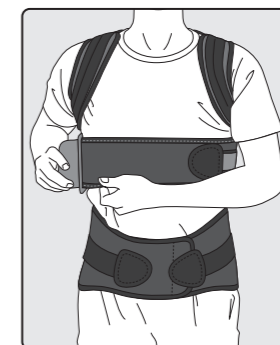
※装着位置が正しいこと、局所的な圧迫や食い込み、あたりなどが無いことを確認します。

※ベルトの面ファスナーは締め付けすぎたり、ゆるすぎたりしないように調整したあと、しっかりとめてください。

使用者への装着指導 ※使用者には医療従事者から必ず装着指導を行ってください。

肩部ベルトと肩パッドがねじれないようにして片腕ずつ通し、肩パッドの最大幅部分を鎖骨に合わせます。

- ① 腰部ベルトをとめます。 ② 腰部補助ベルトを前方に引っ張り、とめます。 ③ 胸部ベルトをコカンに通し、折り返してとめます。 ④ 胸部補助ベルトを前方に引っ張り、とめます。



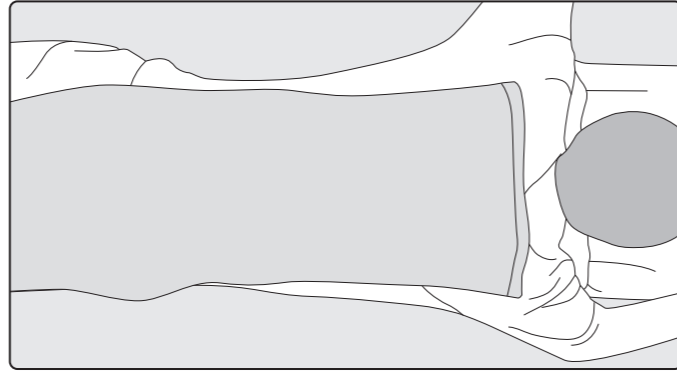
外し方は、④胸部補助ベルト、③胸部ベルト、②腰部補助ベルト、①腰部ベルトの順にこの4カ所のみを外してください。

## 使用手順

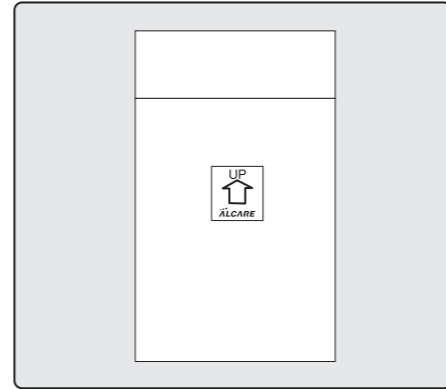
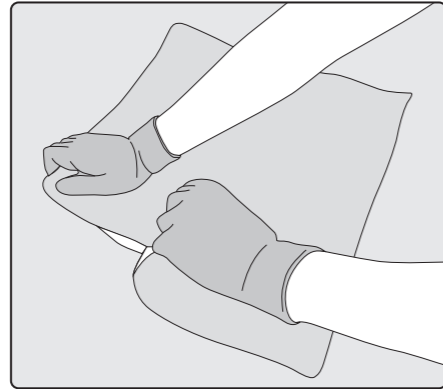
キャストステー成形方法 ※伏臥位での成形を推奨します。

① 使用者の体型に応じて適切な種類と規格の本品を選定します。基準は腰回となります。

② 水が染み出るおそれがありますので、背部に薄いタオルなどを敷いてください。



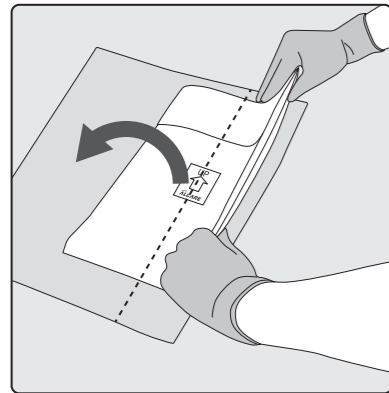
③ グローブを着用し、キャストステーをアルミパックから取り出します。「UP↑ALCARE」と印字されている面を上に向けて、平らな場所（洗み込まない硬い台など）に置いてください。



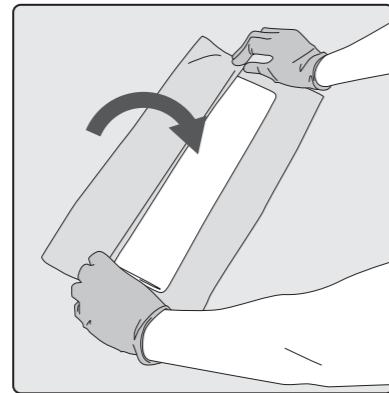
④ キャストステーの下にタオルを敷いて、縦に二つ折りにします。

キャストステーの端側をタオルで覆います。

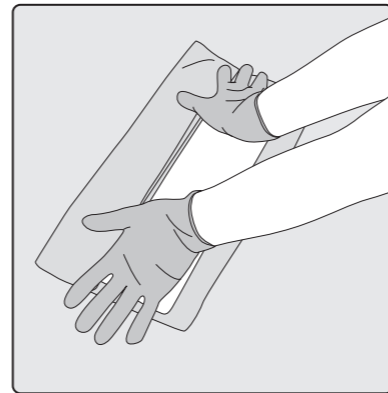
手のひらで上下2カ所の内部の水袋(アルミ袋)へ同時に荷重をかけ、水袋が破れるまで押しつぶしてください。



縦に二つ折りにします。



端側をタオルで覆います。

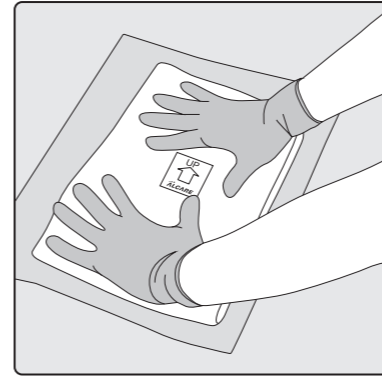


2カ所同時に水袋を押しつぶします。

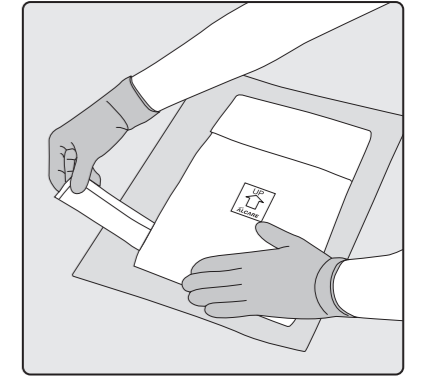
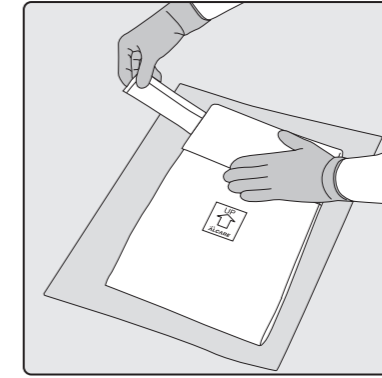
### 注意

- 水袋を押しつぶしたときに、キャストステーの端側から水が勢いよく飛び出す場合がありますので、注意してください。
- 水袋が破れて中から水が流出し、キャストステーの硬化が始まります。モールドング時間は約10分です。水に濡らした後の手順は速やかに行ってください。

⑤ 二つ折りしたキャストステーを戻した後、水が全体に行き渡るように、手のひらでまんべんなく撫でてください。内部の水袋に水が残っている場合はすべての水を押し出してください。

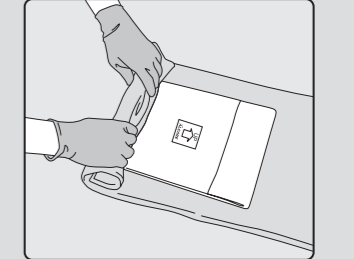
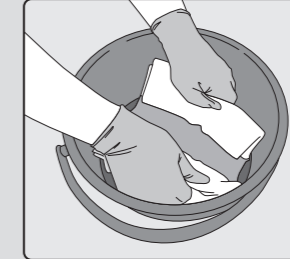


⑥ キャストステーから上下2カ所に入っている内部の水袋(アルミ袋)を抜き出してください。水袋は、樹脂が付着していますので、取り扱いに注意してください。

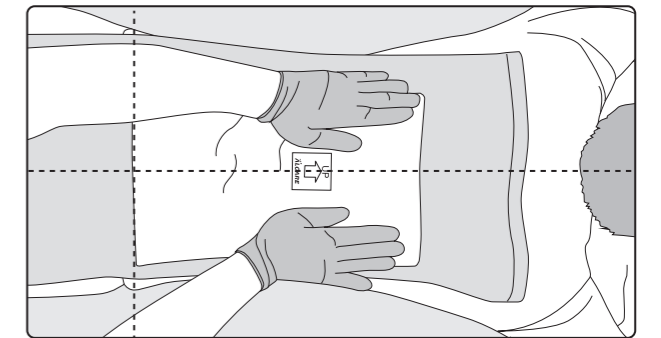


### POINT

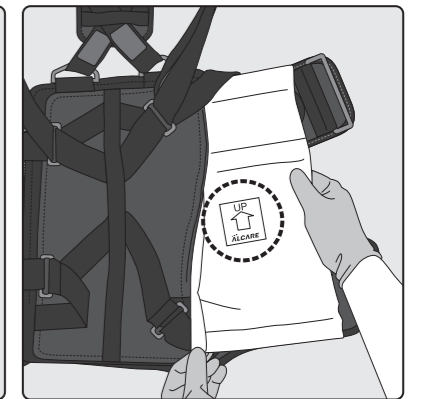
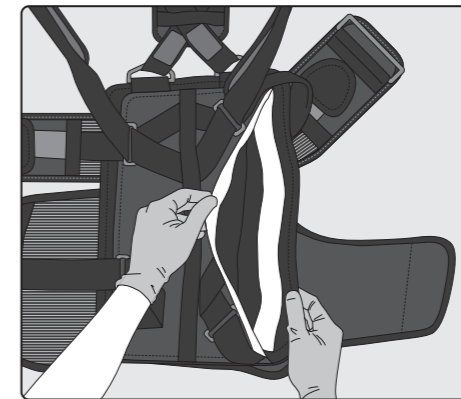
④～⑥で、内部の水袋がうまく破れなかった場合は、キャストステーを30°C未満の水に5～10秒浸します。キャストステーを水中から取り出し、軽くしぼってよく水を切り、タオルなどで包み込み余分な水分を除去します。



⑦ キャストステーの「UP↑ALCARE」と印字されている面を上に向け、矢印の方向が頭部側になるように背部に当てます。キャストステーの中心を脊柱に、下端は仙骨にかかるくらいを目安に位置を合わせます。背部の形状に沿わせてキャストステーを成形します。



⑧ キャストステーが硬化したことを確認し、「UP↑ALCARE」と印字されている面を上に向け、矢印の方向が肩部ベルト側になるように、ステーカバーのキャストステーポケットに挿入します。



### POINT

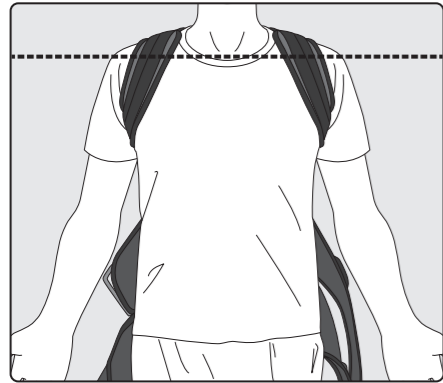
ポケット側の胸部補助ベルトを上端まで、腰部補助ベルトを下端まで位置をずらしてポケットを開放し、ステーを挿入してください。



## 使用手順

### ステーカバーの調整と装着方法

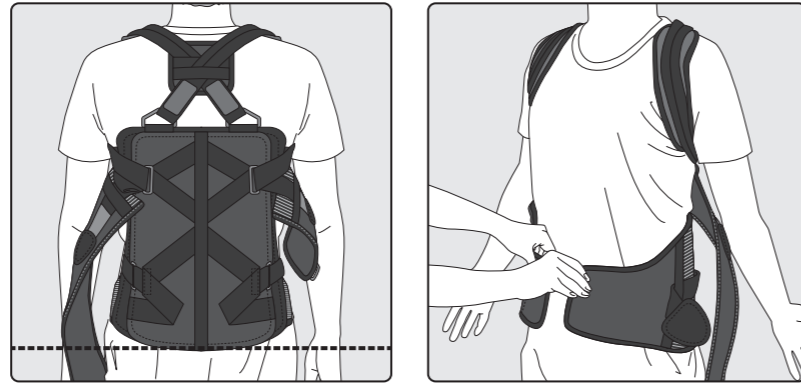
- ① 両腕に肩部ベルトを通し、ねじれないようにして肩パッドを肩にあてます。



**POINT**

肩パッドは、最大幅部分を鎖骨(点線)の位置に合わせてます。

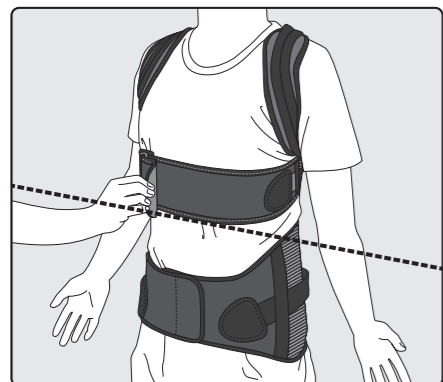
- ② ステーカバーの背面の位置を合わせ、腰部ベルトを仮とめます。



**POINT**

ステーカバーの背面の下端は、仙骨にかかるくらい(点線)を目安に位置を合わせます。

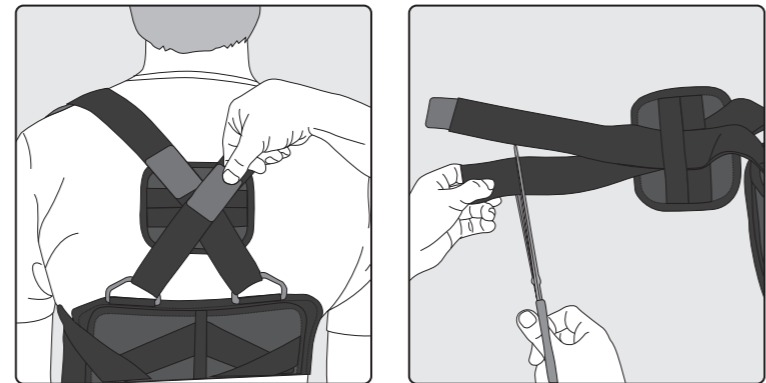
- ③ 胸部ベルトをコカンに通し、折り返して仮とめます。胸部補助ベルトは、調整の邪魔にならない側面で仮とめます。



**POINT**

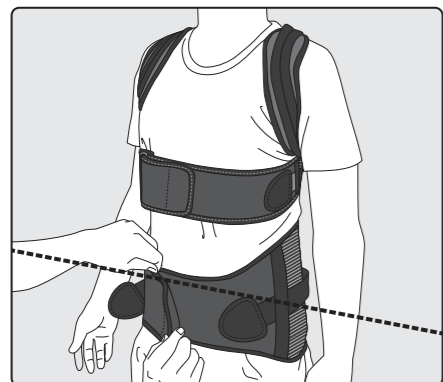
胸部ベルトの下端は、腹部まで下がらない高さ(点線)で位置を合わせます。

- 肩部ベルトが長すぎる場合は、背当て側の面ファスナーを外した状態で、余分な長さをカットしてください。カットした後、肩部ベルトの面ファスナーはしっかりとめてください。  
※ 肩部ベルトの面ファスナーは使用者が外さないように指導してください。

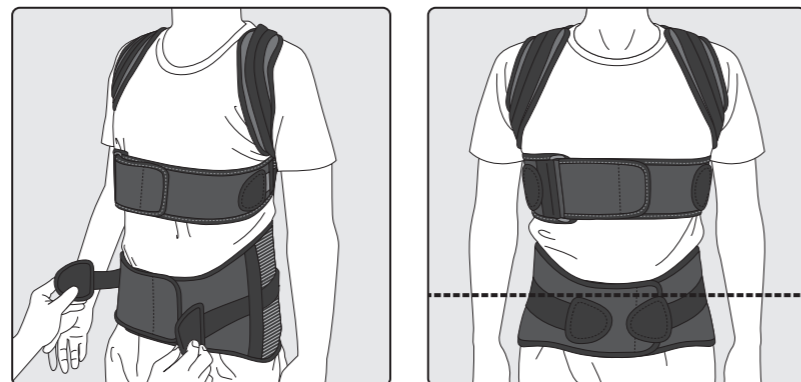


- ④ ②で仮とめていた腰部ベルトと腰部補助ベルトを外します。

腰部ベルトは上端がへそ(点線)の少し上あたりの位置に合わせてとめます。

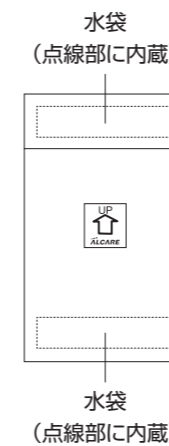


- ⑤ 両側の腰部補助ベルトを前方に引っ張り、腰部ベルトの正面でとめます。

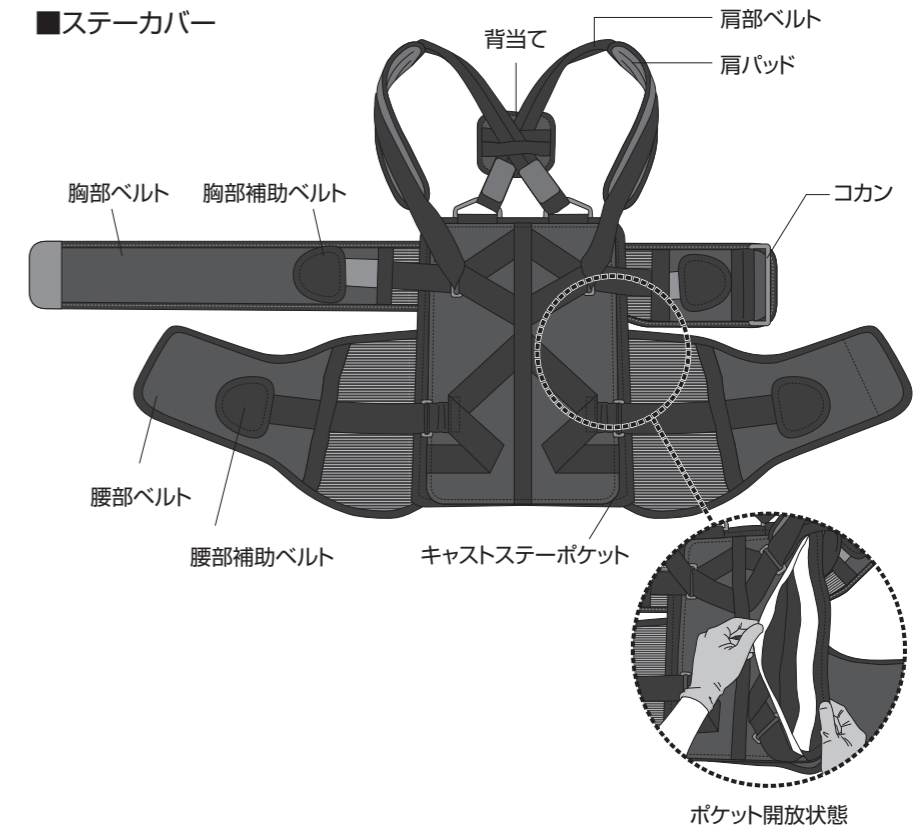


## 各部の名称

■キャストステー



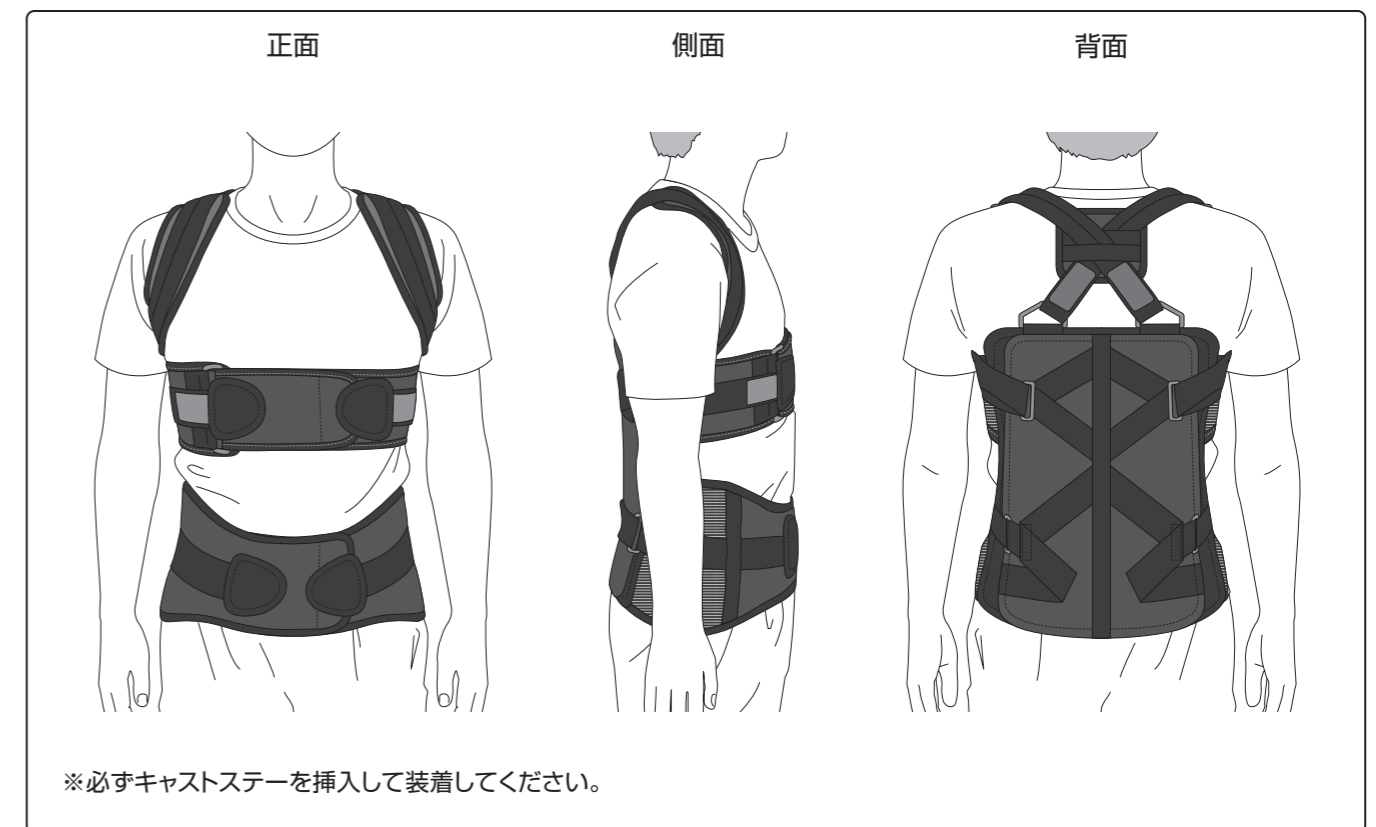
■ステーカバー



※キャストステーの内部の水袋(アルミ袋)は上下2カ所に入っています。  
※肩部ベルト、胸部補助ベルト(ワニ口部分)に使用されている面ファスナーは、使用者が外さないように指導してください。

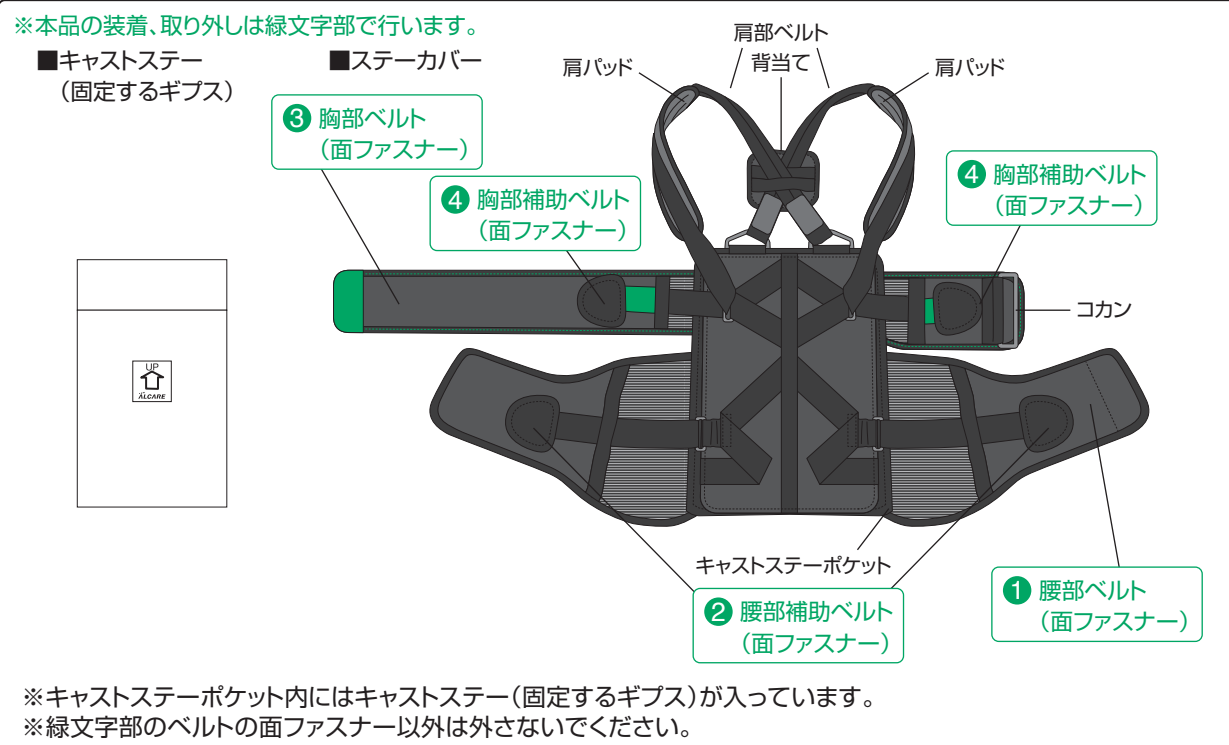
製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

## 装着図



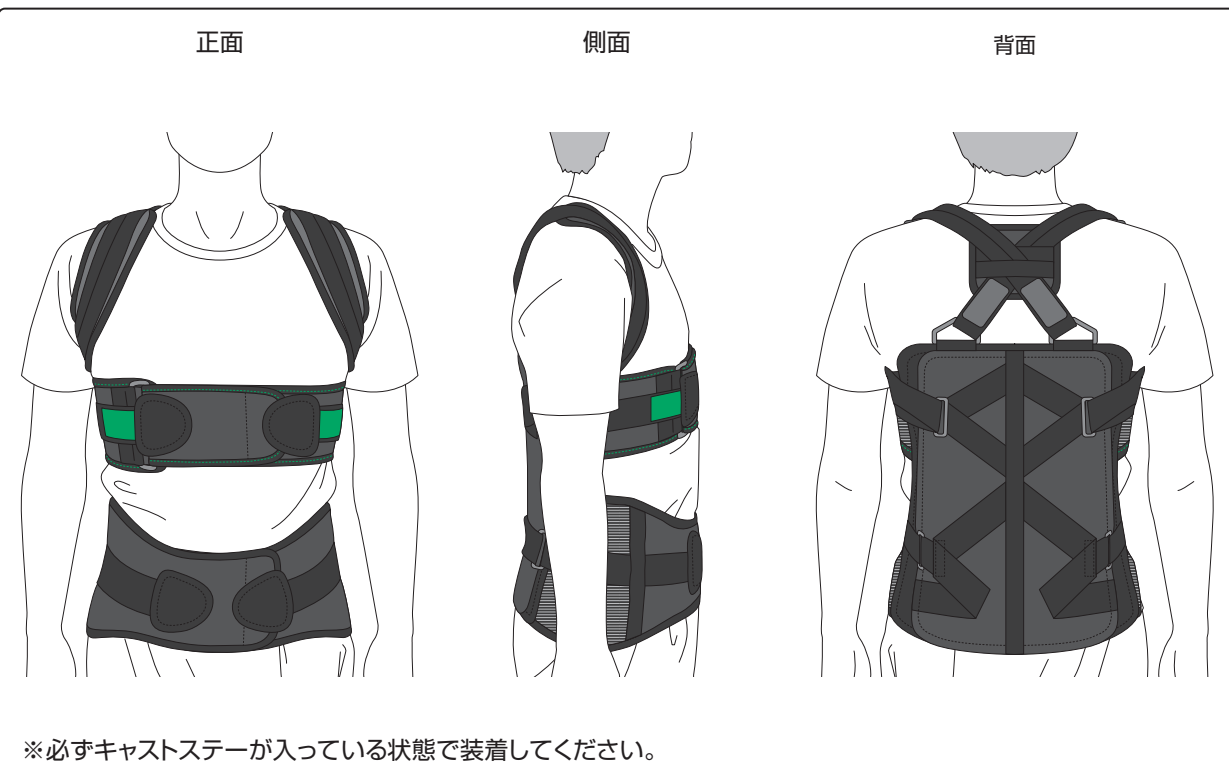
※必ずキャストステーを挿入して装着してください。

## 各部の名称



製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

## 装着図



## 取扱上のご注意

### 廃棄方法

- 本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

### 保管方法

- 水濡れ、直射日光および高温多湿を避けて、室温で保管してください。

### 洗濯方法

(ステーカーカバー)

- 洗濯前に、必ずキャストステーをステーカーカバーから取り出します。「キャストステーの取り出し・挿入方法」を参照してください。
- 30°C以下の水で中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
- 漂白剤、洗濯機、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干しし、十分に乾燥させてからご使用ください。
- 洗濯乾燥後は、使用手順を参考に、キャストステーを挿入してご使用ください。

### 品質表示

キャストステー：(芯材層)ガラス繊維編物、水硬化性ポリウレタン樹脂  
(被覆層)ポリエステル不織布、ポリエチレン  
ステーカーカバー：ポリエステル、綿、ナイロン、ポリウレタン、ポリプロピレン、ポリアセタール

for Best Care **ALCARE**

# フィットキュア®・スパイン Fit Cure-Spine

## カバー付きキャストシステム Casting System with Cover

### 取扱説明書

### 使用者向け

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- この取扱説明書は、常にお手元に置き、必要に応じてお読みください。
- 本品を適切に装着できるように、必ず医療従事者の指導に従ってください。
- 本品の設定を変更する場合は、必ず医療従事者に実施してもらってください。

一般医療機器  
ギブス包帯  
医療機器届出番号：13B1X00207000065

お客様相談室 ☎ 0120-770-175

(土・日・祝日を除く 午前9:00~午後5:30)

www.alcare.co.jp

**ALCARE**

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013  
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825  
www.alcare.co.jp

2005-2

## はじめに

《フィットキュア・スパイン》は、脊椎の骨折などにおける支持、固定を目的に開発されています。ご使用に際しては、必ず医療従事者の指導に従ってください。  
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、本取扱説明書に従いご使用ください。

## 使用上のご注意

\*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

△警告……人身事故につながるおそれのある注意事項

注 意……物損事故につながるおそれのある注意事項

### 警告

- 本品のキャストステーの入替、ベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間、取り外しなどに関しては、医療従事者の指導に従ってください。
- 本品をご使用の際は、必ず肌着などの上から装着してください。(下着の金具などに過度な圧迫がかからないようにしてください。)
- キャストステーは専用のステーカーカバーにて使用し、単体では使用しないでください。
- 使用中にずれやゆるみが生じた場合は、正しく装着し直してください。
- 本品の使用中に下記のような現象が発生した場合は、必ず医療従事者の指導に従ってください。
  - 痛み、しびれ、かぶれ、ムレなどの異常や違和感が発生した場合
  - ゆるみもしくは過度の圧迫感がある場合(装着をやり直しても解決しない場合)
  - 長期間の使用や使用状況により、面ファスナーの接着力が低下したり、ステーカーカバーキャストステーが破損した場合
- 本品は化繊素材を使用しています。アレルギー体質の方や、皮膚に傷、腫れ、湿疹、炎症のある方は使用しないでください。
- 面ファスナーは表面が鋭利なため、手や指、衣服など柔らかいものが傷つくおそれがあります。
- 本品を装着したまま、激しい運動をしないでください。キャストステーが破損することがあります。
- キャストステーを踏みつけるなどの強い衝撃を加えないでください。破損することがあります。
- キャストステーの被覆材を剥がさないでください。

### 注意

- 面ファスナーが衣服に付かないように本品を装着してください。
- 洗濯機や乾燥機の使用を避けてください。本品が破損したり、洗濯機や乾燥機が故障する場合があります。(「洗濯方法」をご参照ください。)



## 使用手順

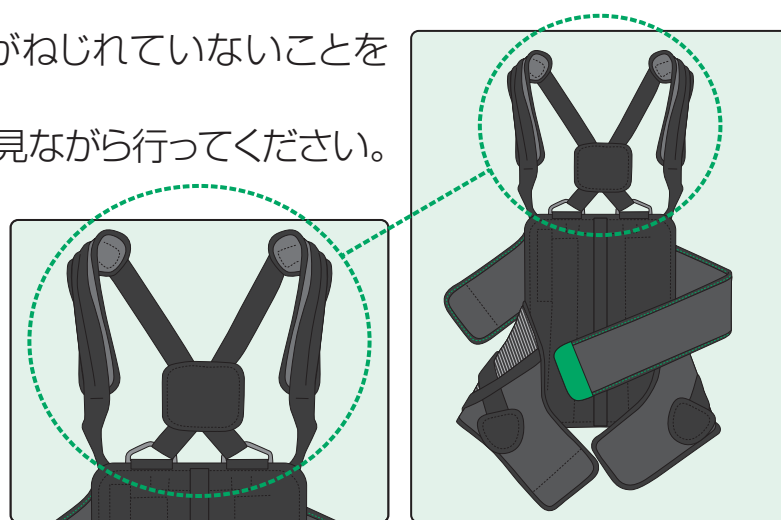
### 装着の前に

#### 注意

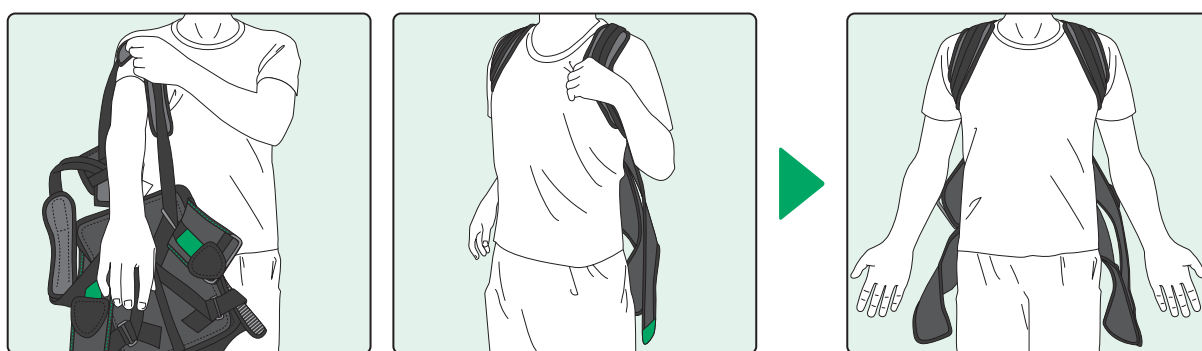
- 医師の指示により着脱が許可された場合に、医師の指導および手順に従って正しく装着してください。

(装着準備)はじめに、腰部ベルト、胸部ベルトを外しておきます。

- ※本品を広げ、肩部ベルトがねじれていないことを確認します。
- ※装着しづらい場合は、鏡を見ながら行ってください。

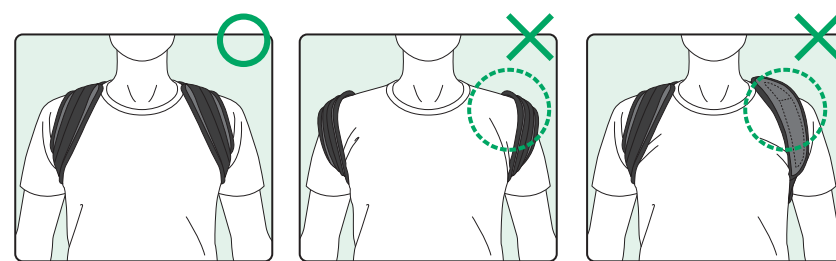


- 肩部ベルトに片腕ずつ腕を通します。



#### POINT

肩パッドの位置ずれ、めくれがないことを確認します。

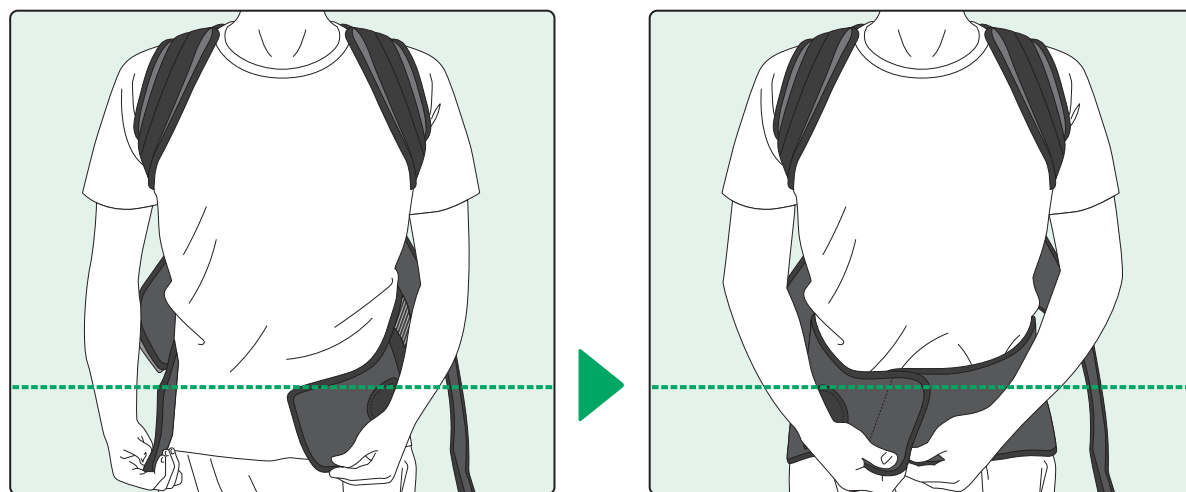


正しい状態

位置がずれている状態

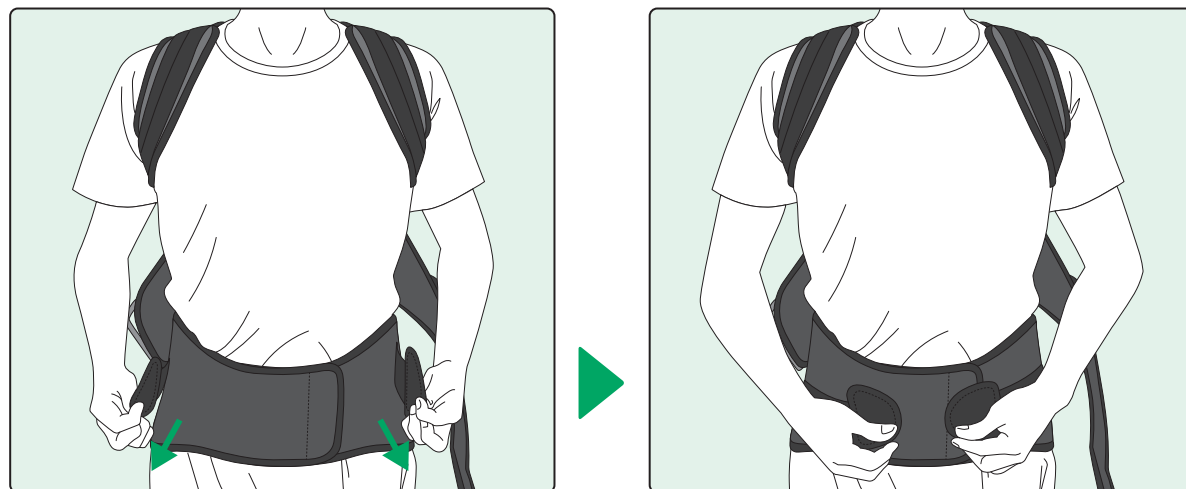
パッドがめくれている状態

- ①腰部ベルトをとめます。



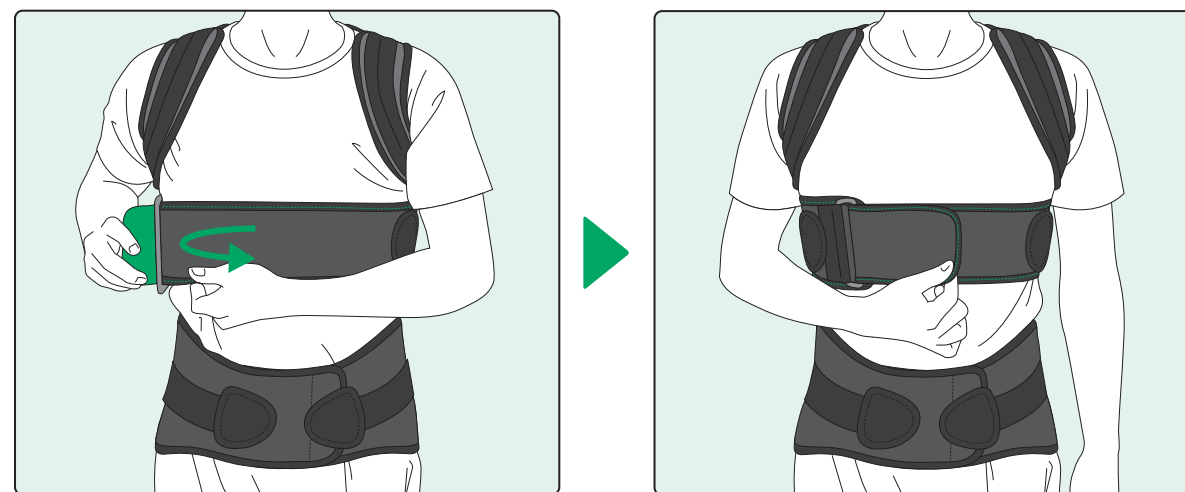
ベルトの上端は、へそ(点線)よりも少し上あたりでとめます。

- ②腰部補助ベルトをとめます。



前方に引っ張るようにしてとめます。

- ③胸部ベルトをとめます。

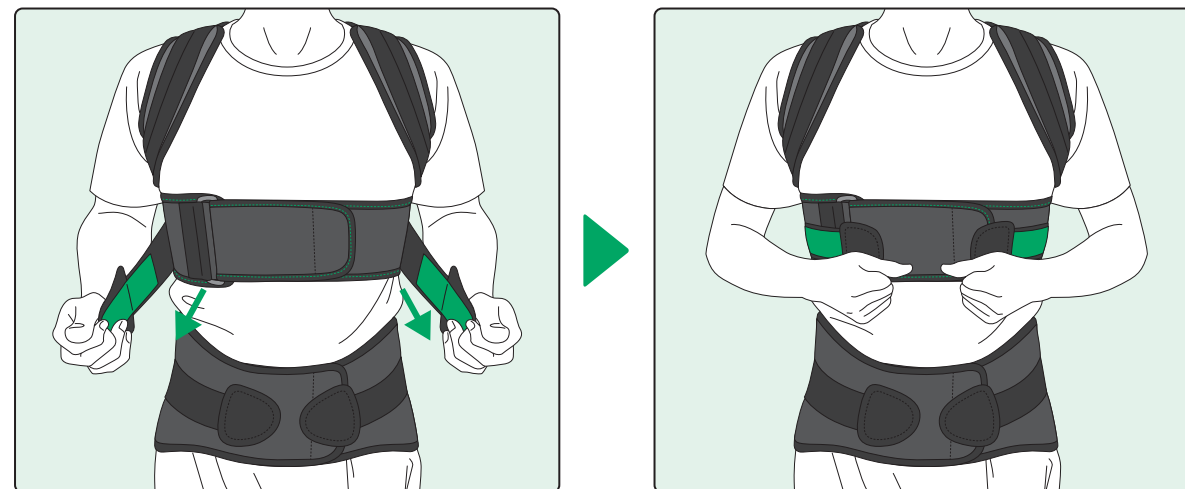


ベルトをコカンに通し、折り返してとめます。

#### 注意

- 胸部ベルトの下端は、腹部まで下がらないようにしてください。
- 女性の場合、下着の金具などによる圧迫がかからないようにしてください。

- ④胸部補助ベルトをとめます。



前方に引っ張るようにしてとめます。

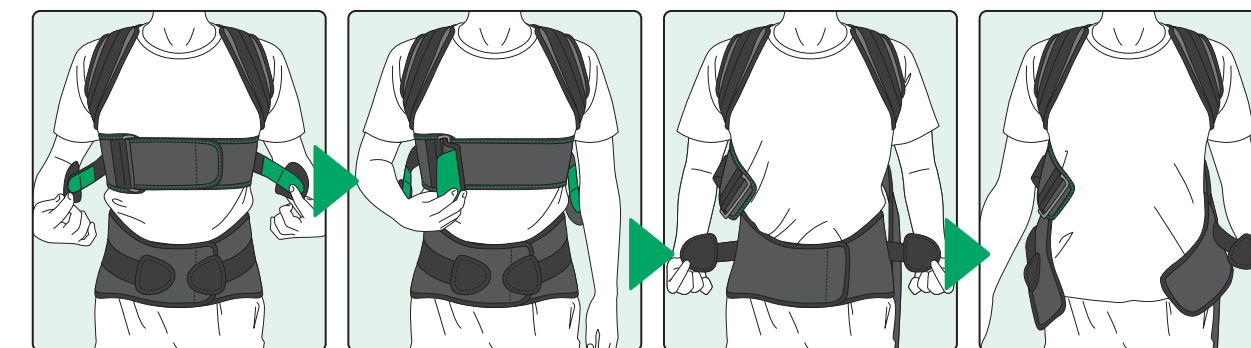
※装着位置が正しいこと、局所的な過度の圧迫や食い込み、あたりなどが無いことを確認します。

※ベルトの面ファスナーは締め付けすぎたり、ゆるすぎたりしないように調整した後、しっかりとめてください。

### 外し方

本品を外す際は、④→③→②→①の順にこの4カ所のみを外してください。

- ④胸部補助ベルト ③胸部ベルト ②腰部補助ベルト ①腰部ベルト

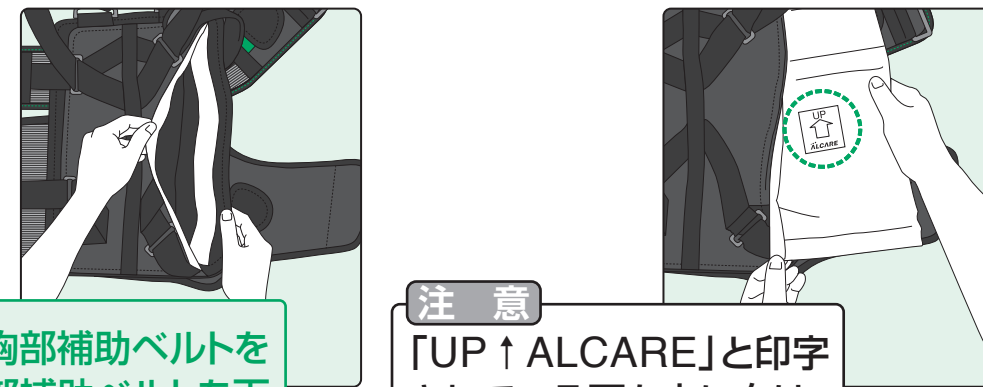


### キャストステーの取り出し・挿入方法

- 本品のキャストステーポケットにはキャストステー(固定するギプス)が入っています。
  - 本品を洗濯する場合、洗濯前には必ずキャストステーを取り出し、洗濯後にはキャストステーをキャストステーポケットに挿入します。「洗濯方法」を参照してください。
  - キャストステーポケットの面ファスナーを外し、ポケットを開放します。
  - 洗濯後の再使用時には、必ずキャストステーをステーポケットの奥まで入れ、面ファスナーを閉め、装着を行ってください。
- ※キャストステーには上下・表裏があります。必ず図に従って挿入してください。

#### POINT

ポケット側の胸部補助ベルトを上端まで、腰部補助ベルトを下端まで位置をずらしてポケットを開放します。



#### 注意

「UP↑ALCARE」と印字されている面を上に向け、矢印の方向が肩部ベルト側になります。